

最終評価シート

新規：H27年度から新規協定を結んだ指定管理者
 継続：前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
三ツ池公園	三ツ池公園パートナーズ（継続） 【横浜緑地(株)・(株)グリーンケア・(株)協栄】	
最終評価	評価対象年度	指定期間
一部良好でない	平成28年度	2年目(5年間) 【通算8年目】

項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行	3. 事業効果
C ・施設管理、清掃、環境への配慮、利用者への対応、サービス向上、安全管理については、事業計画に沿って管理運営が行われた。 ・ただし、植物管理では、所管治水事務所から枯木処理の指示を受けていたにもかかわらず、木が園路に倒れる事故があり、県から再発防止の指導を受けた。	B ・アンケート調査結果によると、清潔さ、接客の満足度は「高い」評価となっているものの、植物管理、安全・安心、全体の満足度は「普通」という評価となっている。 ・植物管理では、「プール内の除草をしてほしい」「木の枝を剪定すべき」という意見もある一方、「桜が素晴らしい」などの意見があった。 ・安全・安心では、「照明をもっと付けてほしい」、「照明の邪魔になる木を切ってほしい」という意見もある一方、「危険な状況になったことはない」などの意見があった。 ・自由意見では、「季節ごとに楽しめるようになっていて、大好きな公園です。」、「倒木の木材をもっと再利用しては」などの意見があった。
2. 業務執行体制	4. 個別項目
A ・事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など、適切な運営体制が確保されていた。 ・個人情報保護、関係法令等が適切に遵守されていた。 ・植物を使ったアートを作り植物の新たな一面に触れる「植育」プログラムを実施していた。 ・ボランティア・NPO等と連携して、外来生物駆除や自然観察会などを実施していた。 ・地元企業のCSR活動について連携を行っていた。	A ・「パークコーディネーターによる植物管理の実践」、「水辺の生物多様性の向上と景観保全」、「地域と連携した魅力ある施設づくり」については、事業計画に沿った管理運営がされていた。
	5. 提案の履行
	A ・指定期間の2年目として、提案どおり取り組まれていた。

特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点 ・地元大学等と連携して、新しいイベントプログラムを創出し、子供から大人まで幅広い参加者を得ていくことは、今後も継続が望まれる。 ・多くのNPO・ボランティアと連携して外来生物駆除や生物調査を行い、外来生物や生態系に対する知識を来園者に広めていくことは、今後も継続が望まれる。 ・誰でも参加できる意見交換の場で、ボランティアから情報提供を受けホームページ更新に活用されている「おつきあい企画会議」について、今後も継続が望まれる。	今後取り組むべき点や改善が望まれる点 ・倒木事故では、県の指示への対応と、実施状況の報告に問題が見られたことから、体制の見直しと危機管理意識の徹底が必要である。
---	---

< 最終評価の基準 >

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]
 「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]
 「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]
 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]